

スタートアップ社会実装推進事業



「試作品等の開発・実証実験」の企画 23 件を採択

横浜市は、将来の横浜経済の成長の担い手となるスタートアップの優れた技術やアイデアの事業化を後押しするため、「スタートアップ社会実装推進事業」を実施しています。

スタートアップから企画提案を募集し、このたび、「試作品等の開発・実証実験」の企画 23 件を採択しました（募集期間：令和4年11月14日～11月30日）。採択された企画を提案したスタートアップに対して、高い技術力を有する市内事業者の協力を得た試作品のスピード開発や、企画内容にあった実証フィールドの調整、専門家の知見を活かしたアドバイスなどの伴走支援を行い、事業化を支援します。

「試作品等の開発・実証実験コース」の採択企画 23 件（提案企業名の 50 音順）

	企業名/代表者/拠点所在地	事業概要
1	iXOS 株式会社 代表取締役社長 中島幸一 (横浜市中区)	無線/有線通信が脆弱な環境(水中、農場、牧場、山間部、病院等)へ、50音ひらがなに音程(MIDI音)を縦横に割り当てコード化された、音通信でのテキスト通信。
2	株式会社エフィシエント 代表取締役社長 脇坂健一郎 (横浜市西区)	就職活動をする学生とそれをサポートする学校法人のキャリアセンターの負荷軽減のために両者に面接練習アプリ steach(スマホ、web)を提供して業務負荷軽減を目指す。
3	株式会社 kitafuku 松坂匠記 (横浜市西区)	横浜の循環型社会への貢献に向けた、クラフトビール醸造過程で廃棄となるモルト粕をアップサイクルした再生紙「クラフトビールパー」紙製品の試作。
4	株式会社クオトミー 代表取締役社長 大谷隼一 (東京都渋谷区)	外科医の手術知見が伝わらない/データ化されていないという課題を、新しい術野撮像システムで解決する。
5	株式会社 GLiN 代表取締役社長 占部智久 (横浜市神奈川区)	日本に留学している博士課程の海外留学生を対象として、日本で就職出来ていないという課題を解決するため、大学在学中から海外進出企業をサポート機会を創出してスキル/仕事経験/信頼の可視化を実施することで日本での就職につなげる。
6	SHOWCASE 株式会社 代表取締役 貝塚高士 (横浜市西区)	成長の軌跡である、こどもがつくった作品を勝手に捨てられてしまう課題を作品 AR カードにして親子双方にとって良い気持ちで、想いとカタチで残す。
7	ストローブ株式会社 代表取締役 今井裕一 (横浜市緑区)	材料、機構が従来とは全く異なる静電力を利用したアクチュエータ(Simple-ton®)を開発し、静かな発電素子として小型風力発電機へ適用することにより、分散型エコ発電の家庭・企業・公共施設への普及に貢献する。
8	株式会社 Swap 代表取締役 藤沢勇輔 (東京都町田市)	乗り合いの移動体験で繋がりやネットワーク・コミュニティ活性化の支援を IT モビリティサービスによって解決する。
9	株式会社ゼオシステム 代表取締役 下川三郎 (横浜市神奈川区)	排尿量、尿成分や温度等を採尿せずに測定し、測定結果をスマートフォンでデータ伝送する「ポータブル尿流量計」の開発。
10	株式会社ツクタ技研 代表取締役 營田茂生 (横浜市西区)	工事や点検、陳情などの対応について、位置情報(地図データ)、工事等の内容や履歴、記録写真を紐づけてデータ化+可視化するシステム。

11	ディアベリー株式会社 代表取締役 渡邊洋平 (横浜市保土ヶ谷区)	焼却処分する生ごみの廃棄に掛かる費用と手間を削減する独自のIoTシステムを用いた超小型堆肥化装置の開発。
12	Nekotronic 株式会社 代表取締役 Aaron Sanjaya Benedek (横浜市西区)	デジタル構成する空の高速空路制御システムの社会実装に向けた、次世代エアモビリティの飛行の衝突などのリスクを回避する「飛行車両の多次元スカイハイウェイインフラプロトコル、飛行制御、飛行管理システムとして進化するシステム～SkyCar」の開発。
13	hab 株式会社 代表取締役 豊田洋平 (横浜市西区)	共働き子育て層の自己実現を阻害する重大課題「習い事の送迎ストレス」を解決するため、子供専用相乗りシャトルの運行、それを運行支援する配車システムを開発。運行は地域交通事業者と連携し三方良しの事業を目指す。
14	ピンポイントフォトニクス株式会社 代表取締役 木島公一朗 (横浜市保土ヶ谷区)	顕微鏡下で遺伝子・DNAなどを損傷・刺激させる装置はあるが、遺伝子に関連する研究者の多くは、装置が高額なため購入できない。そこで、遺伝子・DNAなどを損傷・刺激する低価格実験システムを提供する。
15	株式会社プラプラ 代表取締役 今井隆造 (愛知県名古屋市/横浜市中区)	街の今が見えるリアルタイムストリートビューの提案。これにより今どのくらい賑わっているのか、イベントが開催されているのか等を視覚的に把握することができ、街歩きや観光がよりスムーズに楽しくなる。
16	株式会社 Herazika 代表取締役 森山大地 (横浜市青葉区)	(家庭内の自学習における)小学生の親の子が思ったように勉強しない/集中しない悩み・不安に対して、子が自ら机に向かい、集中する設計の習慣型オンライン自習室(子が喜ぶ自習室)を提供する。
17	株式会社 HealthCareGate 代表取締役社長 保田浩文 (横浜市西区)	「医薬品」の未来を「患者」の飲み忘れを防ぐ仕組みから「地域」の「薬剤師」とともに解決する。服薬という単純動作を、体験価値として保管し、共有できるコミュニケーション要素とインセンティブを組み込み、患者さん自身が医療業界への協力者になれる患者 DX サービス。
18	MedVigilance 株式会社 代表取締役 耿聡 (横浜市西区)	ヘルスケア機能・電子タグ NFC 機能付きのスマートリングの開発生産と横浜市内での寄付と実証実験。
19	LifeAnalytics 株式会社 代表取締役社長 久保田大介 (横浜市南区)	研究開発部門では機器が異なる為に「データの分断」が起きており、作業効率が著しく低下しているのが課題である。そこで、異なるフォーマットのデータを一元管理可能出来るプラットフォームで課題解決する。
20	株式会社 Lively 代表取締役 岡えり (神奈川県藤沢市/横浜市西区)	日本人の3人に1人が感じているとされる孤独。自分の心境や悩みを話し、受け止めてくれる人が周囲にいないことで孤独を感じやすい傾向にある。オンラインで気軽にいつでもどこでも安心して人に話を聴いてもらえる場を提供し、コミュニケーションのDX化を通して、社会の孤独を減らしていくことを目指す。
21	LOOVIC 株式会社 代表取締役 山中享 (東京都中央区/横浜市港北区)	空間認知に課題があり、アプリの地図等を見「ながら」歩くことに危険や不安を感じている方に、首にまとうデバイスから振動と声のシンプルすぎるナビをすることで、不安を解消し、移動を楽しめるようにする。
22	株式会社ルピナス 代表取締役 入海健 (横浜市中区/保土ヶ谷区)	大豆一辺倒(国内市場)であったり、添加物を多用する代替肉市場をルピナス豆と発酵や高圧エクストルーダーといった日本の食品加工技術を活用し、環境に優しく新たな植物性材料として販売・事業展開を行う。
23	株式会社 wacha 代表取締役 峰永光生 (東京都渋谷区)	受託開発企業のテスター雇用費の無駄を削減するために、テスト期間のみスポット雇用可能なマッチングサービス。

※上記の事業概要は各企業の応募資料から転載しています。

※横浜市内に事業拠点が無い企業は、本事業実施期間中に横浜市内に事業拠点を設置予定です。

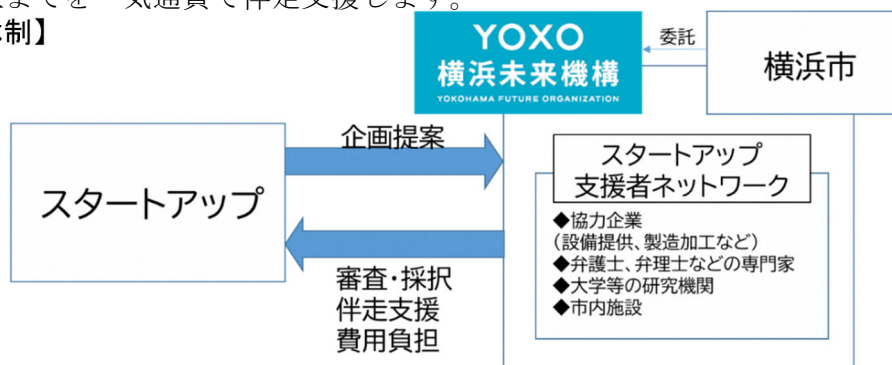
※「市内中小企業及び横浜市役所を導入先とするトライアル導入(第1弾)」の採択企画については、令和4年12月26日記者発表資料をご参照ください。

https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/koho-kocho/press/keizai/2022/202212261400_sutryal.html

スタートアップ社会実装推進事業の概要

スタートアップの事業化の障壁となっている試作品等の開発・実証実験、トライアル導入の実施から効果検証までを一気通貫で伴走支援します。

【支援体制】



事業の詳細については下記のウェブページをご参照ください

<https://yoxo-o.jp/su-jisso/>

事業の背景・意義

横浜の成長・発展を果たしていくためには、今後の税収や雇用を担う成長性の高いスタートアップを数多く生み出していくことが重要です。

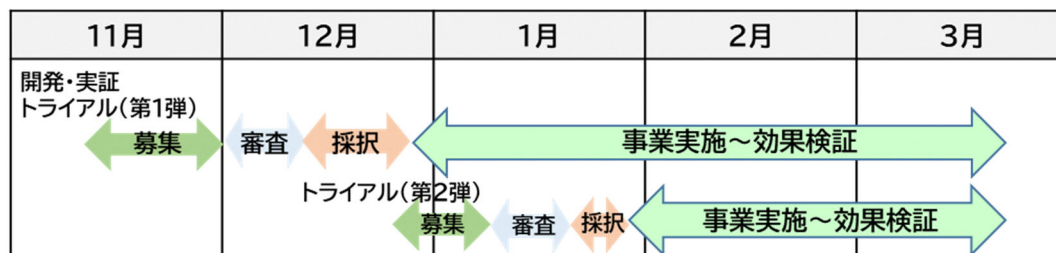
令和元年に関内地区に設置したスタートアップ支援拠点「YOXO BOX」を中核としたスタートアップ支援ネットワークとコミュニティ形成により、横浜市内で有望なスタートアップが生まれています。

一方で、優れた技術シーズやアイデアを持っていても、試作の開発や実証実験が資金力など経営資源の乏しいスタートアップの立ち上げ初期の障壁となっています。

そこで、本事業により、スタートアップが有する革新的な技術やアイデアの事業化に向け、試作開発や実証実験や、新たなサービスのトライアル導入を促進することで、社会実装を推進し、急成長するスタートアップを創出します。

また、トライアル導入先を市内中小企業とすることで、中小企業のビジネスモデル転換や生産性の向上に寄与するほか、横浜市庁内でも実施することで、新たな市民サービスの提供や事業手法転換につなげていきます。

事業スケジュール



お問合せ先

経済局 新産業創造課長 高木 秀昭 Tel 045-671-3913

※本件は、経済記者クラブへも同時発表しています。